

「洪水時の対応について」関係機関と演習を行います。

～大規模出水を想定した情報伝達・洪水対応演習を行い、来たる出水期に備えます～

新庄河川事務所では、梅雨・台風等の本格的な出水期を前に、その対応に万全を期すため、气象台・県・大石田町ほか沿川8市町村と連携した「洪水対応演習」を行います。

この演習は、国が管理する109の水系において毎年全国一斉に実施するものです。

1. 実施日時：平成29年5月12日（金） 9:00～17:00
※ただし、当日、洪水や地震の発生により、中止となる場合があります。
2. 実施場所：新庄河川事務所（2階 第1-A・B会議室）
3. 参加機関
東北地方整備局、新庄河川事務所、山形地方气象台、山形県、管内市町村、その他関係機関
4. 実施内容
(ア)情報伝達演習
洪水予報、水防警報、洪水予測、被災情報等
(イ)洪水対応演習
・河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練
・管内における破堤等の重大災害を想定し、被災箇所の調査、状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習

<発表記者會：新庄新聞放送記者會>

問い合わせ先

新庄河川事務所 電話0233-22-0262（調査課）

副所長（技術河川担当） 後藤 浩志 （内線204）

建設専門官 小野 輝明 （内線401）